

受入計画書

(1) 本事業の目的

※市町村や団体等としてワーケーション受入に取り組むことで、どのような効果を見込んでいるのか記載する

(2) 市町村や団体等として、今後のワーケーション受入促進を継続していくための展開

①ワーケーション受入を促進していくための事業実施責任者	
②近隣事業者等と連携して造成するワーケーション受入プラン等の案	
③ワーケーション実施希望者へのプラン紹介・調整等の実施方法	
④情報発信の方法・その情報の更新対応案	
⑤今後の受入計画	(補助事業実施年度の翌年度から5年間の受入目標件数及び達成のための具体的な手法について記載すること)
⑥その他検討案	

(3) 事業実施地域のワーケーション受入の現状

①団体や地域としての受入実績	
②ワーケーション受入のため、提供しているプログラム	
③余暇を過ごす際のコンテンツ	

(4) 事業者ごとのこれまでのワーケーション受入状況

施設名	団体利用	個人利用
	①ワーケーションプラン利用者数(団体数、1団体あたりの平均人数)	①ワーケーションプラン利用者人数
	② ①を除き、ワーケーションをしていると見込まれる人数(いずれかに○) 1～5名 / 6～10名 / 11名以上	② ①を除き、ワーケーションをしていると見込まれる人数(いずれかに○) 1～5名 / 6～10名 / 11名以上
	③研修・合宿利用者(団体数、1団体当たりの平均人数)	
	①ワーケーションプラン利用者数(団体数、1団体あたりの平均人数)	①ワーケーションプラン利用者人数
	② ①を除き、ワーケーションをしていると見込まれる人数(いずれかに○) 1～5名 / 6～10名 / 11名以上	② ①を除き、ワーケーションをしていると見込まれる人数(いずれかに○) 1～5名 / 6～10名 / 11名以上
	③研修・合宿利用者(団体数、1団体当たりの平均人数)	

(5) その他特記事項